



新風

門川中校長室だより

第1号

平成30年4月17日
門川町立門川中学校
校長 濱砂 光弘

新年度のスタートにあたり

4月6日（金）は第一学期始業の日、4月11日（水）は第72回入学式でした。全校生徒がそろって、平成30年度がスタートしました。生徒数は、以下のとおりです。

第1学年	第2学年	第3学年	合計
144名	133名	135名	412名

昨年度の生徒数と比べると、22名減少しています。しかし、昨年度以上に活気あふれる学校にしていきたいと思えます。昨年度は、会議等に出席したり、地域の方にお会いしたりすると、「門川中は、落ち着いてきましたね。」

「中学生が、あいさつをよくしてくれます。」「体育大会は素晴らしかったですね。」などと、お褒めの言葉をいただきました。そこで、学校経営の基本の考えを、『よりよく創る』にしました。昨年度よりも、「一歩前進、一段高く」という気概をもち、次の4点に力を入れ、職員と生徒と保護者の皆様とで手を取り合い、よりよい学校を創っていきたくと考えています。



【入学式の様子】

- 「学級集団・学年集団」をよりよく創る。
→ルールを共有し、リレーション（人間関係）の構築をめざします。
- 「授業」をよりよく創る。
→学ぶ意欲を高め、分かる喜びを体感させます。
- 「生徒会活動、学校行事等」をよりよく創る。
→主体性を育成するとともに、達成感を感得させます。また、リーダー性の育成をめざします。
- 「部活動」をよりよく創る。
→自主性・協調性を育成し、達成感を味わわせます。困難に立ち向かう強い意志も育てます。

また、上記の考えをもとに、右のような「学校教育プラン」を作成しています。このプランをもとに、職員一丸となって生徒の「夢と希望」を育んでいきます。

第1回参観日・PTA 総会を終えて

4月14日（土）は、第1回参観日・PTA 総会でした。子どもさんの授業の様子や担任の指導はどうでしたか？また、学級懇談は有意義な会でしたでしょうか？2・3年生は役員決めがありましたので、学級担任と十分話す時間がなかったかもしれません。今後も、日々の授業改善や懇談内容の工夫に努めていこうと考えていますので、次回の参観日も出席をお願いします。

昨年度の参観日の様子を振り返ると、出席率の低さが気になりました。お忙しいとは存じますがぜひ学校に来ていただき、子どもさんの様子を見たり、職員や保護者同士で情報を共有したりしていただきたいと思います。昨年度以上に、参観日の出席率を上げていきましょう！

PTA 総会で、新役員が承認されました。子どもたちを支え、活気ある学校にすることをめざし、PTA 活動へのご協力をよろしくをお願いします。

